

<「自分の親は将来の自分」期：「親はウルサイけどアリガトウ」編-3>

対象(時間)：中学・高校生などの青少年(140分程度)

おや！ おや？ ～自分のあゆみと親の関わり～

【ねらい】「自分史」を作るなかで親との関係を振り返り、将来どんな親になりたいかを考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、現代史の年表（できれば参加者の年齢層に合わせた年表を作成しておく）など

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
：	○名札付け（来た順に）	○全員が名札をつける。（ニックネーム可）	※スケジュールを板書しておく。
（5分）	○ファシリテーター（学習支援者）自己紹介、主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は、予め了解を取る。（肖像権）	・机は講義形式
（10分）	アイスブレイク（雰囲気づくり） じゃんけん遊び「にこにこぷん」 ○目が合ったら「どうもー！」と笑顔で握手、自己紹介して、じゃんけんぽん！ ○勝った人は笑顔で腕を組み「にこにこ」、負けた人は両手で角を出し「ぷんぷん」 ○3回勝った人から、別の列に並んで座る。 ○最初に勝った人と最後まで残った人は、「どう思ったか」を言って、じゃんけん。 ※最後、数グループに分ける。	○初対面の人同士の場合、自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。 ○早く勝ったら多くの人と出会えない…「負けるが勝ち」価値観逆転のゲーム。	・机撤去 ・グループ数に応じて、机を配置
（40分）	<思い出して書きましょう> 自分の「あゆみ」P2の記入	○年代に応じて、適当な日本・世界のトピックを提示してあげる。（できれば参考資料としてプリントを用意する。模造紙や黒板に書き出しておいてもよい。） ○書きたくないことは無理に書かなくてもよい。 ○現在から逆算していくと書きやすい。 ※ある程度事前に書いてきてもらおうと時間が節約できる。 ※人の記述を見ない！（プライバシー）	
（10分）	「ありがとう、ぷんぷん、ごめんなさい」(P3 上半分)の記入	○テストではないので、時間をかけてゆっくり考えて、書いてもらう。	
（30分）	<出し合いましょう> 「私のありがとう、ぷんぷん、ごめんなさい」 ○グループ内で発表 ○フリートーキング	○三つの約束（発言の平等、人の発言を肯定、秘密の保守）、ただし、言いたくないことは発表しなくてもよい。（パス有り）	
（20分）	「親になった自分へ」P4 ○ワークシートへの記入 ○グループ内で発表 ○フリートーキング		
（20分）	<学習を振り返りましょう>P4 ○ワークシートへの記入 ○グループごとの発表 ○ファシリテーターの話	※時間があれば県民の声も読む。（県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく、いろんな意見があるということを示すためのもの）	
（5分）	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰
〈メモ〉			